

令和4年度対キルギス無償資金協力 「ビシュケク市及びチュイ州における医療機材整備計画」署名式の実施

2月9日（木）、キルギス共和国の首都ビシュケクにおいて、合田秀樹駐キルギス共和国日本国特命全権大使とアルマズ・バクタエフ財務大臣との間で、令和4年度対キルギス無償資金協力「ビシュケク市及びチュイ州における医療機材整備計画」に関する交換公文の署名が行われました。また、川本国際協力機構（JICA）キルギス事務所所長とバクタエフ大臣との間で、同計画に関する贈与契約の署名が行われました。署名式には、バーティロワ保健大臣とマサビロフ対日友好議連会長も出席しました。

日本政府は、同計画に9億9,900万円（約750万米ドル）を拠出します。・本プロジェクトでは、ビシュケク市及びチュイ州の9軒の二次医療施設に、X線撮影装置、超音波診断装置、人工呼吸器等の医療機材を供与します。日本国政府は本プロジェクトの実施により、これら二次医療施設の医療サービスの質が向上し、更には同地域の医療体制が強化され、住民らが適切なタイミングで適切な医療を享受できるようになり、もって保健医療サービスの質の向上につながることを期待します。



